

第17期

新潟のこどもたちの未来のために

BSNキッズプロジェクト



実施報告書

BSN 株式会社 新潟放送

こどもたちの未来を、わたしたち、みんなで。

こどもを育む地域の皆様、活動趣旨にご賛同頂く年間協賛社の皆様、
そして私たちBSN新潟放送。

「おとなのネットワーク」で、こどもたちを育ててまいります。

- 活動期間 2019年4月1日 ~ 2020年 3月31日
- メンバー
 - ウオロク 様
 - 株式会社 タカヨシ 様
 - 株式会社 新潟ケンベイ 様
 - 株式会社 レントオール新潟 様
 - 和田商会グループ 様
 - 笹菊薬品グループ 様
 - 新潟運輸グループ 様
 - 新潟日報社 様
 - 株式会社 富士通新潟システムズ 様
- 後援 (50音順)
 - 新潟県 様 新潟県教育委員会 様 新潟市 様 新潟市教育委員会 様
 - 新潟県医師会 様 新潟県歯科医師会 様 新潟県小児科医会 様
 - 新潟県薬剤師会 様 新潟県産婦人科医会 様



旧課題①: **にいがたキッズプロジェクト** は、運営主体が分かりづらい。



改善①: **BSNキッズプロジェクト** で、運営主体を明確に！ & Webの価値をUPしました！

旧課題②: **にいがたキッズプロジェクト** と、BSNの“キッズ的な活動”が、BSN社内で分けられていました。(ブランドパワーの分散)



改善②: 2019年度は、BSNが自主的に行うキッズ的な活動(取材/催事)についても原則的に **BSNキッズプロジェクト** と考え、包摂していきました。

NEW!

1) 県民参加型

今年度のキャンペーン「ありがとうをひろげよう」は子どもの自己肯定感を養い、優しいこどもを育むための活動です。CMも県内の親子が主役で随時更新しました。

動画募集も行い日常的に参加できる活動とし動画はwebでも公開中です。

2) 県内の専門家とつながることで知見をひろげ

良質な情報を日常的に提供

「はぐくむコラム」では各界の子育ての専門家に執筆を依頼し、ラジオ「大杉りさのRcafe」で連動しました。

コラムから派生した自主イベント「親子てつがく対話ワークショップ」「親子ゆういくワークショップ」等を開催しました。

「大人の本棚・こどもの本棚」でも自治体や学校司書、書店員、大学准教授などに執筆依頼をし、多彩な本を紹介してもらうとともにキッズプロジェクトの応援団になっていただきました。

3) 放送局だからできる信頼される情報発信

ラジオ・テレビで伝えた情報を「キッズ」の視点でアーカイブ化しました。

参加型WEB

■トップページに新潟のこどもたちの写真を掲載。

2020年1月現在250を超える投稿

専門家とつながることで知見を広げ、 良質な情報を提供

■「はぐくむコラム」執筆者11名

「大人の本棚・こどもの本棚」執筆者7名

→BSNラジオ「大杉りさのRcafe」に出演し連動

情報のアーカイブ化

■テレビ・ラジオで伝えたこどもにまつわる情報を
ポータルとして展開

毎日更新する活動するサイト

■前年比 約2倍のPV

SNS連動

■Facebook・twitter・インスタグラム開設

サイトと連動するとともにそれぞれ独自記事投稿



キッズプロジェクト HP 掲載されたキッズ写真の一部



「キッズ」をキーワードに情報を一元化・よりわかりやすく！

■ラジオ・テレビで発信しているこどもにまつわる情報を集約。子育て支援やイベント情報とともにBSNキッズプロジェクトのホームページに一元化しました。

全て おでかけ 交流 学び 暮らし



暮らし

【産後ケア】無理せず休もう！ママの健康は赤ちゃんの元気のもと

画ラジオ・・・2020/01/14
工藤淳之介 3時のカルテット



おでかけ

【おでかけスポット】三条市体育文化会館

口テレビ・・・2020/01/12
土曜ランチTVなびラテ。



学び 暮らし

【学び&暮らし】食材選び教えます！

口テレビ・・・2019/12/06
ゆうなび

「子育てオンエア」のページではラジオ情報のテキスト化とテレビ情報の簡略化でわかりやすさ、情報の使いやすさを心がけています。



「子育て応援隊」のページではリンク集にとどまらず、現地取材を開始！
レポートを公開しています。

とっても明るくてきれいな施設。駐車場も広々していて駐車がちょっと苦手というママにも安心じゃないかな。運転が不安、車がない、産後の体調が思わしくなく運転が怖い…そんなお母さんたちには送迎支援もやっているそうですよ。



送迎車



WEBからキッズプロジェクトの応援者・協力者の輪が広がる！

■「はぐくむコラム」「大人の本棚・こどもの本棚」の執筆者のみなさんがキッズプロジェクトのステージでこどもたちや子育て世代への情報発信するだけにとどまらず、それぞれの活動場所やSNSでPRしていただいています。

「はぐくむコラム」(現在11名の専門家が執筆)



交流・地域 暮らす

自然と人間の共生

WRITER . . . 倉品章 (三糸市在住・読書アドバイザー)



暮らす 食べる・健康

ママのお手伝いから育まれる「食能」

WRITER . . . ますがたみき (長岡市在住・管理栄養士)



学ぶ・遊ぶ 食べる・健康

親子でゆういく！～遊んで育もう～

WRITER . . . 伊藤巨志 (三糸市在住 新潟県立大学人間生活学部子ども学科 教授)



交流・地域 暮らす

ママたちの夢を叶えたい ドリームハウスへの思い

WRITER . . . 新保まり子 (新潟市在住・子育て応援施設代表)



執筆者伊藤巨志教授の所属する大学のサイトでPR

人間生活学部の伊藤巨志教授が、BSNキッズプロジェクト「はぐくむコラム」に登場

学生・教職員の活動 2019年04月17日

人間生活学部の伊藤巨志教授のコラムが、BSN新潟放送のキッズプロジェクト「はぐくむコラム」に掲載されています。

<https://kids.ohbsn.com/column/>

2か月に1回程度更新予定ですので、ぜひご覧ください。

また、このコラムと連動してBSNラジオ「大杉りさのRCafe」(土曜あさ9:00～)にも出演、子どもの運動・スポーツと発育・発達についてお話しします。第1回目の放送は5月11日です。お楽しみに！



大塚 いちお

2019年8月30日

新潟のBSNラジオに明日31日土曜の朝、ちらりと出演する予定です。プロジェクト。コラムはもうアップされています。今回は絵本の話です。こちら、よろしければぜひです～。

執筆者大塚いちお氏は自身のフェイスブックやインスタグラムなどのSNSでPR



「大人の本棚・こどもの本棚」に執筆協力している絵本の家「ゆきぼうし」ではフェイスブックでPR



SNSを活用することで情報を拡散。
キッズプロジェクトの認知度アップにつなげています。

「本棚」情報は出版社様がリツイートしPRに一役

※リツイートの一部



絵本塾出版さんがあなたのツイートをリツイートしました

【こどもの本棚新着】版画絵本って独特の迫力がありますよね！年賀状を木版画にしてるはぐくま編集長にとっても、かなりキニナル一冊です。 #手島圭三郎 #絵本日本賞 #絵本塾出版 #BSNキッズ #読書 kids.ohbsn.com/bookshelf/shim...



R. Maruyamaさんがあなたのツイートをリツイートしました

【大人の本棚新着】タイトルの妙ってありますよね。日本語のタイトルと英語のタイトルで随分印象が違いますが、なるほどって思います。 #子育て #ペアレンティング #アリソンゴブニック #森北出版 #BSNキッズ kids.ohbsn.com/bookshelf/the...



中公新書ラクレさんがあなたのツイートをリツイートしました

【大人の本棚新着】教育問題は、子育て世代には大きな関心事。2020年度から大学入試改革が始まります。この機会に、教育について考えてみては？ #池上彰 #佐藤優 #大学入試センター #中公新書ラクレ #読書の秋 kids.ohbsn.com/bookshelf/kyou...



岩崎書店編集部いきもの係さんがあなたのツイートをリツイートしました

【こどもの本棚新着①】先日亡くなった和田誠さんの絵本。中学生向けとしてご紹介していますが、大人も十分楽しめます。というより、かなり深い！月の科学的なことも学べるし、結末も素敵！ #和田誠 #イラストレータ - #岩崎書店 #読書の秋 #BSNキッズ kids.ohbsn.com/bookshelf/nusu...

県内全小学校に入学した新一年生全員に
交通安全を願い反射ステッカーを配布



上越市出身のアートディレクター・大塚いちおさんデザインのタネマスキ（BSNキャラクター）が描かれた反射ステッカーを新1年生16,852人に贈呈。交通事故防止と交通安全について親子で考えるきっかけ作りのお手伝いをしました。

「親バカグラム」で視聴者参加

BSNテレビ「土曜ランチTVなじラテ。」内で、家族でなければ撮れない子どもたちの名・珍場面の投稿コーナーを展開。人気コーナーに成長しています。同コーナー内では協賛メンバーのCMや活動を紹介。公式Instagramはキッズプロジェクトのホームページにリンク。



楽しいこといっぱい編



大好きなママ編



世界一のママへ&優しいパパへ編



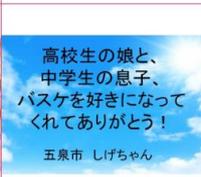
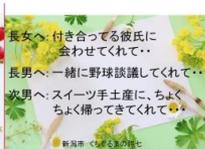
パワーの源編



パパとママのところにきてくれてありがとう編



こはるちゃんハイ編



「ありがとうをひろげよう」メッセージCM

親から子へ、子から親へ「ありがとう」のメッセージCMを撮影し、36本放送制作、放送いたしました。キッズフェスティバルでは行列のできる人気企画になりました。また、母の日・父の日の翌日を子どもへの「ありがとう」を送る日として、メッセージを募集し、ラジオでご紹介。子どもへの「ありがとう」は「自己肯定感」を育む一歩と考え実施いたしました。いずれのメッセージもホームページで公開しています。

週刊★キッズラジオ「こどもパーソナリティ」

毎週土曜『大杉りさの R cafe』10:15頃～10:45
／ パーソナリティ 大杉りさ

BSNラジオ『R cafe』内で放送。新潟県内の小学生～高校生までの児童・生徒が生出演し、パーソナリティをつとめる約30分のコーナー。今頑張っていること、将来の夢、学校で流行っていること、名前の由来などを質問をいくつか用意してサイコロトークとして選択してお話してもらいます。

またリスナーからの質問に答えたり、お知らせを読んでもたり。夏休みの自由研究にも「職業体験」として活用してくれる児童も増えています。

■ 基本構成

★サイコロトーク★

…いくつかのQにこたえます

Q嫌いなもの苦手なものは？Q最近泣いたエピソードは？等

★こどもウォッチ★

… 周りで流行っていること・今頑張っていること

★オススメの一曲★

… メール&曲紹介



小学3年生 女子
Q嫌いなもの、苦手なものは？
⇒豚肉、マッシュルーム、アボガド
夏波ちゃん曰くアボガドは「苦くてまじまじい…」。
でも今年は好き嫌いをなくしたいと言っていました。ファイト！



★こどもウォッチ★

ハマっているのは「すみっこぐらし」です。好きな理由は、自分に似ているところがあるから。深い。



小学5年生 3年生 女子
年中 男子

今日のパーソナリティ体験を学校の自由研究にするとのことです。番組終了後、大杉パーソナリティをはじめとし、D、ADがインタビューされる側になりました。



2019年9月24日放送「ゆうなび」内
協力:新潟運輸様

交通事故の危険さや、命の大切さを知ってもらおうと
新潟市の自動車学校で安全教室が開かれました。



2019年12月6日放送「ゆうなび」内
協力:ウオロク様

野菜や魚の鮮度の見分け方って知っていますか？
新発田市にあるウオロク緑店では7年前からこどもたちを
対象にした「お買い物講座」を開いています

キッズ・子育てに関する話題を積極的に放送

放送後はWEBで展開しました。

協賛メンバーの取組も積極的に紹介していきます。
Webで内容を再確認できます。



キッズチャレンジ 親子田植えツアー

食育・新潟愛の醸成 13回目を迎えた

キッズプロジェクトを代表する体験プログラム

協力 / 新潟ケンベイ様 農事組合法人百笑つぼあな様 JA胎内市様



◎ 田植え体験

- 実施日 2019年 5月12日(日)
- 参加人数 親子 60名
- 実施会場 胎内市 坪穴地区
- 添乗AN 林 莉世

ときおり強い風が吹くもののぽかぽかした陽気で絶好の田植え日和になりました。百笑つぼあなの皆さんに田んぼ田植えのやり方やコツを教えてもらい、さっそく田植えスタート。2枚の田んぼを舞台に一列に並んで進み、約1時間で2枚の田んぼに稲がきれいに植えられました。その後は農業機械体験として、こどもたちは田植え機に順番に乗せてもらいました。田植えの後は「担い手センター」でお待ちかねのランチタイム。地元のお母さんたちが腕によりをかけた特製おにぎり、具沢山のどん汁、山菜の天ぷら、お漬物などがテーブルに並び、子どもも大人もおかわりしていました。お米の質問タイムでは田んぼ2枚からどれくらいのお米が採れるのか？お茶碗一杯分のお米の数は？など興味深い質問が相次ぎました。カントリーエレベーターでは米袋に1トンのお米が詰められる作業を見学することができました。 林



キッズチャレンジ 稲刈り体験ツアー

食育・新潟愛の醸成自分で植えて、刈り取りをして、
自然や農業の大切さを学ぶ毎年人気の体験ツアー

協力 / 新潟ケンベイ様 農事組合法人百笑つぼあな様 JA胎内市様

◎ 稲刈り体験

- 実施日 2019年 10月6日(日)
- 参加人数 親子 50名
- 実施会場 胎内市 坪穴地区
- 添乗AN 林 莉世

10月6日。約50名の親子の皆さんと、新米を刈り取りに行ってきました。雨が心配されましたが、朝から青空が見え、連日の暑さも収まり、絶好の稲刈り日和となりました。気持ちよく汗をかいた後は、待ちに待った昼食の時間です。おいしい新米を使ったおにぎりや芋煮をいただきました。改めて新潟の食材のおいしさを実感。皆さん笑顔があふれました。食べ終わった後は、百笑つぼあなさんに先生になっていただき、お米や田んぼに関する質問タイム。刈り取ったお米をなぜ乾燥させるの？など、好奇心旺盛な子どもたちはいくつも質問を出していました。お米の大切さ、おいしさを学べた一日となりました。 林



キッズチャレンジ 夏休み湯沢高原 日帰りバスツアー

- 実施日 2019年 7月30日(月)
- 参加人数 小学校3～6年 39名
- 実施会場 湯沢高原
- 参加費 6,500円
- 添乗AN 林 莉世

毎年恒例となっている夏休みを利用した、日帰りバスツアー。
今回も多数の応募をいただき、申し込みがすぐ締め切りになりました。
新潟の大自然を思う存分味わってきました。

◎湯沢高原 日帰りバスツアー 行程

- 7:00 受付・BSN本社 発 ～ 新潟西IC<北陸・関越自動車道>
- 9:30 湯沢高原 着
- 10:30 アクティビティ体験① ジップラインアドベンチャー
- 12:00 昼食
- 13:30 アクティビティ体験② サマーボブスレーなど
- 15:30 湯沢高原 発 ～ 湯沢IC<北陸・関越自動車道>
- 18:00 BSN本社 着・解散



キッズチャレンジ キッズスキー教室

※毎回満員御礼になる冬の人気のスキー教室。
今年度は暖冬小雪の為残念ながら中止となりました。

キッズスキー教室 in 胎内スキー場 実施時の予定

- 実施日 2020年 2月8日(土)
- 実施会場 新潟県胎内スキー場
- 参加年齢 3～6年
- 添乗AN 林 莉世
- 参加費 ひとり 5,000円 (往復バス・リフト代・保険代・昼食代 込)

■BSN様 1月11日 全5段(H176×W386mm)モノクロ

BSNキッズプロジェクト **キッズスキー教室**
BSN本社発着日帰りバスツアー

2月8日(土) 胎内スキー場
胎内市熱田坂881-166

募集人員 小学生 3年～6年 **40名** 最少催行人員25名
(※定員になり次第締め切らせていただきます。)

参加費 **5,000円** (消費税・往復バス・昼食・リフト代・レッスン料金・保険料含む)
レンタルスキー 別途

私も一緒に
します!
林 莉世
(BSN添乗員)

ゲレンデに
レルヒさん登場!
■協力 / 株式会社タカヨシ

お問い合わせ・お申し込み 旅行企画・実施
観光庁長官登録旅行業第289号 総合旅行業務取扱管理者: 重根弘幸
新潟交通(株)旅行販売一課 新潟市東区中山 3丁目7番1号 TEL.025-271-6266 平日9:30～18:00
※土・日のお問い合わせはくれよん万代(TEL.025-241-1116)までお電話ください。10:00～17:30

■企画主催 / BSNキッズプロジェクト BSN新潟放送 ■後援 / 新潟県 新潟県教育委員会 新潟市 新潟市教育委員会 新潟県医師会 新潟県歯科医師会 新潟県小児科医会 新潟県薬剤師会 新潟県産婦人科医会
BSNキッズプロジェクト 株式会社ウオロク 笹葉薬品グループ 株式会社タカヨシ 新潟運輸グループ 株式会社新潟ケンペイ
メンバー 新潟日報社 株式会社富士通新潟システムズ 株式会社レントオール新潟 和田商会グループ (50音順)

※募集告知 新潟日報
2020年1月11日掲載

キッズフェスティバル

- 日時：2019年9月8日(日)
10:00 ~ 16:00
- 会場：万代シティ(新潟市中央区)
- 主催：BSNキッズプロジェクトメンバー
BSN新潟放送
- 来場者数：24,000人

10:00 オープニング

キッズパフォーマンス

12:00 仮面ライダージオウ ショー&握手会①

13:00 出展社紹介

14:00 きただにひろしミニライブ

14:30 出展社紹介

15:00 仮面ライダージオウ ショー&握手会②

16:00 エンディング



キッズパフォーマンス



ヒーローショー&握手会・サイン会

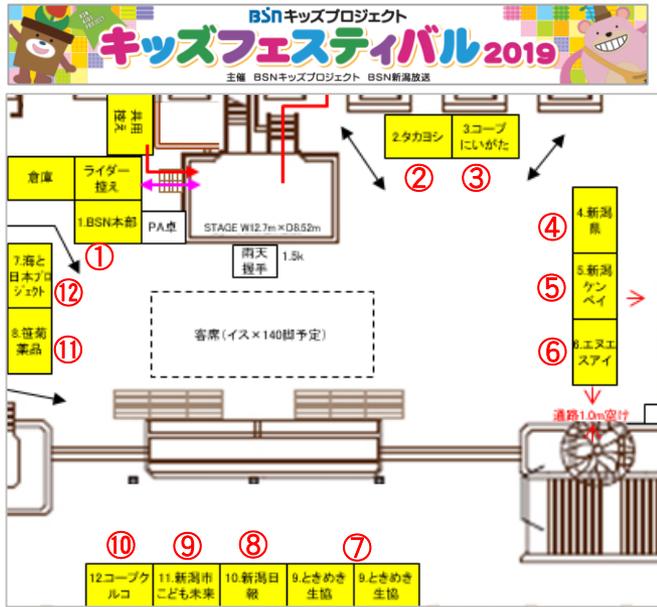


出展社紹介



きただにひろしミニライブ

【2階ブース会場・イベントステージ】



① 総合案内
「ありがとう探しゲーム」



② 輪投げ、塗り絵等
タカヨシ様



③ 試食会等
生活協同組合
コープにいがた様



④ 新潟県産米PRブース
「はんでGO」
キッズ弁当販売



⑤ オリジナルキッズ弁当
新潟ケンベイ様



⑥ 飲食販売
エヌエヌアイ様



⑦ 試食会等
新潟ときめき生協様



⑧ aash ママ&ベビー
フェスタPR
新潟日報社様



⑨ オレンジリボン
キャンペーンPRブース
新潟市子ども未来部様



⑩ 試食会等
コープクルコ様



⑪ 薬剤師体験
笹薬品グループ様



⑫ マイポトルワークショップ
海と日本プロジェクト

事業展開 / キッズフェスティバル2019 ③

【1階ブース会場・はたらくクルマエリア】

- ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫



①

にいがたケンジュプロジェクト BSN

②

BSn VR・ドローン体験

③

BSn クロマキー体験 & 「ありがとう」CM撮影会

④

BSn テレビ中継車

⑤

BSn シンカリオン撮影会

新幹線変形ロボ 2019年12月公開

⑥

BSn フォークリフト展示

フォークリフト

⑦

BSn 物流の仕事体験

新潟運輸グループ様

⑧

BSn 女性専用物流トラック

電気トラック

女性専用物流トラック(姫トラ)

⑨

BSn 津波・大規模風水害対策車

新潟市消防局様

⑩

BSn 水陸両用バギー

新潟市消防局様

⑪

BSn 高機動車

自衛隊新潟地方協力本部

⑫

BSn ふわふわ 愛の募金

- 事業名 鏡淵小学校 職業体験
- 実施日時 1/24(金)
- 実施概要 新潟市立鏡淵小学校では、「郷土愛の情勢」「地域で子どもたちを育てる」「こどもたちが地域を盛り上げる」の観点から、積極的な地域連携を推進しています。今回地域の仕事を体験する総合学習の一環として協力のお願ひがあり、BSNキッズプロジェクトとして6年生3人を受け入れ、ラジオディレクターの仕事・テレビCM制作の仕事を体験してもらいました。去年は、テレビの仕事体験ができませんでしたが、今回はラジオ・テレビ両方の現場に触れることで、より放送を身近に感じ、「伝える」ことの大変さと面白さを感じてもらえたようです。

各部署ともキッズプロジェクトの取り組みで、よりこどもたちと積極的にかかわるようになってきています。BSNキッズプロジェクトのファンを作るためにも、今後も積極的に地域の小学校などに関わってまいります。



ラジオ体験

放送1時間前の打ち合わせから参加。生放送にも出演しました。



カメラマン、ディレクター、アナウンサーを順番に体験したり、クラスのPRビデオを作ったりしました。

テレビ体験





- 事業名
- 主催
- 共催
- 連携方式
- 実施日時
- 実施概要

「読書おたよりコンクール」「新潟県中高生POPコンテスト」
 新潟県教育委員会
 新潟県小中学校PTA連合会
 特別協力… 募集協力、特別賞の設定
 7/22～9/13(おたより)9/20(POP) 表彰式 11/9(土)
 新潟県が進める「子ども読書応援プロジェクト」の一環。本を読んで感動した場面や印象に残ったことを絵と文で手紙として綴り、家族や友人、登場人物などに伝えるコンクール。POPコンテストは同世代におすすめしたい本をPOPで表現するコンテスト。



表彰式の模様



BSNキッズプロジェクト賞として、新潟ケンベイ様ご協力のもと、田植えツアーで収穫した「キッズ米」贈呈しました

BSN
アナウンサー
がいく!

おはなし よみきかせ

キッズプロジェクトのスタート当初からの継続事業である朗読キャラバン。

今年も年間を通じ、BSNアナウンサーが幼稚園・保育園・小学校などを訪問し「読み聞かせ」を実施しています。読み聞かせの他にも要望をいただいた場所では、話す事、聞かせる事のプロであるアナウンサーという職業を通し、子ども達に「伝わる話方、表現の仕方」等、意義のある取り組みとすべく活動を行っています。2019年度は1月末現在で6か所実施予定。応募があれば随時実施。

【2019年度 訪問先】

■7月30日(火)新潟市中央区 上所ひまわり第1 学童保育の1~6年生 81名 麦島 侑アナウンサー

読んだ絵本:「このほんよんでくれ!」「たべものやさんしりとりたいかいかいさいします」・早口言葉

「たべものやさんしりとりたいかいかいさいします」にちなんでこどもたちも食べ物屋さんに分かれてしりとりに大会をやってみました。

元気いっぱいのかどもたちと楽しい夏休みの一日でした。

■8月7日(水)新潟市西区 親子の居場所～虹の部屋 乳幼児親子 30名 麦島 侑アナウンサー

読んだ絵本:「ぴょーん」「あかちゃんがあつあつあ」「ぞうさんのすべりだい」

■10月20日(日)新潟市中央区 はなことば新潟 70名 林 莉世アナウンサー

老人施設の10周年イベントで利用者の家族(孫)を対象にした読み聞かせでしたが、お年寄りも参加。

朗読:「生麦生米生卵」「おばけのてんぷら」「めっきらもつきらどおんどん」「ぴょーん」

■2020年2月4日(火)新潟市中央区 ニチイキッズはくさんうら保育園 新海史子アナウンサー

■2月6日(木)新潟市秋葉区 荻川ほのぼの保育園 三石佳那アナウンサー

■2月27日(木)予定 柏崎市西山町 にしやま保育園 黒崎貴之アナウンサー

■3月5日(木)予定 新潟市江南区YOUなかの保育園 林莉世アナウンサー

■3月24日(火)予定 新潟市中央区 上木戸たけのこクラブ 麦島侑アナウンサー



キッズプロジェクトでは、今年度よりメディアリテラシーやキャリア教育の一環としてBSNアナウンサーやディレクターなど放送の現場で働くスタッフを県内の小中学校に派遣して、出張授業を行いました。

これは、県のキャリア教育連携促進事業「学ぼう新潟の知恵」支援事業と連携して実施いたしました。

■6月27日(木)糸魚川市立大野小学校5・6年生28名 内藤亜沙美テレビディレクター

「水曜見ナイト」の制作過程を題材に、ディレクターの仕事についての講義とともに、キッズプロジェクトの「ありがとうをひろげよう」CMの撮影体験もしてもらった。

■7月4日(木)上越市立有田小学校6年生 工藤淳之介アナウンサー

どうしてアナウンサーになろうと思ったのか、そのために大事だと考えていることなどを伝えるとともに、アナウンサーの技でもある「実況」を披露。

■9月20日(金)長岡市立新町小学校5・6年生133名 坂部友宏アナウンサー

ニュースができるまでやどう伝えようと思っているのか、またアナウンサーになる夢をあきらめずに挑戦し続けた話などを映像を交えながら伝えた。

■11月7日(木)長岡市立大島中学校 石塚かおりアナウンサー

アナウンサーの仕事を目指した理由や伝える仕事で大切にしていることなどを伝えるとともに、生徒たちにニュース原稿とバラエティ番組のPR原稿を実際に読んでもらい、読み方の違いを体感してもらった。



「子育て支援」を中心に活動されているNPO法人と連携

自由帳の贈呈



県内の子育て支援団体に
各100冊 自由帳をご提供

ノベルティ「自由帳」に、年間協賛社名を連名で掲載します。
※当自由帳は子育て支援のNPO団体などに贈呈し、
ご活用いただいております。

製作部数：10,000部

2019年度実績：絵本ワールド会場にて配布
各キッズプロジェクト活動参加者に配布
子育て支援の県内約30団体に寄贈



11月17日(日)朱鷺メッセで開催された「絵本ワールドにいがた2019」(新潟日報社主催)にBSNキッズプロジェクトとして初出展。

ホームページの本のコーナーを中心に紹介。

「ありがとうをひろげよう」CMの撮影実施。

顔はめ看板設置。

キッズプロジェクト自由帳とタネマクスキーサンバイザー配布。



「確かな情報と体験でこどもたちを育みます。」

- ・放送やWEBを通じて、こどもたちや子育て世代にとって有益な情報、楽しいコンテンツを届けます。
- ・イベントやワークショップなど、こどもたちの体験の場を提供していきます。

「こどもたちの笑顔のためにできることを考え続けます。」

- ・新一年生への反射材ステッカー配布などを通じ大人たちへも交通安全を呼びかけます。
- ・こどもを対象としたBSN愛の募金活動を展開し多くのこどもたちに笑顔の輪を広げていきます。
- ・協賛メンバーを始めとした地域・企業・団体の皆様とともにこどもたちを育む活動を考えていきます。

キッズプロジェクトは2002年の発足以来、ご協賛社の皆様とともにラジオ・テレビや体験ツアー、イベント、支援活動などを通じ新潟のこどもたちを応援して参りました。2019年からは当活動を地域における弊社の責務とあらためて捉え直し名称を「BSNキッズプロジェクト」に変更いたしました。第18期も新潟のこどもたちの未来のために、ご協賛社様、家庭、幼稚園、保育園、学校等の教育現場、地域でこどもを育てている方々とともにしっかりと考え地域メディアとしての役割を担い活動してまいります。